

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月3日

事業者名：株式会社カスガイホームズ

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標		
環境	不動産の購入における解体やその他業務において二酸化炭素の削減を選択推進している。	⑪住み続けられるまちづくりを、⑯平和と公平をすべての人に	購入後、活用した物件の省エネルギー化のため、LEDに変更。少ない水で流せる便器などにすることで、水源の効率化	指標	解体における産業廃棄物の処分の分別回収推進など	
				目標	2030年までに、解体や不動産業務における排出の削減	
社会	不動産相続セミナーの開催	⑪住み続けられるまちづくりを、⑯平和と公平をすべての人に	令和7年11月 第1回 開催	指標	不動産相続セミナーの開催	
				目標	令和8年 1月、2月、3月 不動産相続セミナーの開催	
経済	空き家の利活用の推進、収益物件の高収益化への取り組み	⑪住み続けられるまちづくりを、⑯平和と公平をすべての人に	空き家などの削減を行うため、囲繞地などの削減し、町づくりや平和な都市を人に提供了。	指標	空き家の削減	
				目標	2030年までに空き家の利活用化を現状の二倍にする	
ガバナンス	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
		空き家の利活用目標を社内に掲示				
	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 空き家の利活用目標、収益物件の省エネルギー化、高い付加価値のレジデンス、テナントの提供等のSDGsの目標を社内に掲示。				